



Sun™ Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア リリースノート

Sun SPARC® Enterprise
M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 820-2147-10
2007 年 5 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2007 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) および富士通株式会社は、本書に記載されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しており、これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許および他の知的財産法と国際協定によって保護されています。これらの製品、技術、および本書における米国 Sun Microsystems 社および富士通株式会社の知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに関連する製品、技術は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。富士通株式会社および米国 Sun Microsystems 社または適用されるライセンサーがある場合はそのライセンサーの書面による事前の許可なく、本製品または技術、および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、関連する製品または技術について、明示的であるか黙示的であるかを問わず、なんらの権利または認可を与えるものではありません。また、本書は、富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社、またはそのあらゆる関係団体における、いかなる種類の責任も表明するものではなく、かつ一切の責任を含みません。

本書ならびに本書に記載される製品および技術は、ソフトウェアおよびフォント技術を含め、富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社、あるいはその両方が、サブライヤから著作権または使用許諾、あるいはその両方を受けた第三者の知的財産を含む場合があります。

GPL および LGPL の条項により、GPL または LGPL によって管理されるソースコードは、規定に沿って、エンドユーザーの要求に応じて利用可能です。富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社にお問い合わせください。

この製品には第三者によって開発された成果物が含まれている場合があります。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, Java, Netra, Sun Ray, Answerbook2, docs.sun.com, OpenBoot, Sun Fire, および Sun Management Center は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

富士通および富士通のロゴマークは、富士通株式会社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

SPARC64 は、Fujitsu Microelectronics, Inc. および富士通株式会社が米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の登録商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Management Center 3.6.1 Version 2 Add-On Software Release Notes
	Part No: 819-6543-10
	Revision A



目次

Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアリリースノート	1
---	---

このリリースでの新しい機能	1
---------------	---

サポートされるプラットフォームと環境	2
--------------------	---

サポートされるプラットフォーム	2
-----------------	---

サポートされるソフトウェア	2
---------------	---

サポートされる言語とロケール	3
----------------	---

推奨パッチ	3
-------	---

マニュアル	4
-------	---

アドオンソフトウェアの入手	4
---------------	---

既知の問題点	4
--------	---

機能全般	4
------	---

特定の問題	5
-------	---

Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバーがプラットフォームタイプのフィルタで見つからない	5
---	---

規則の属性名の一覧に、間違ったスロット ID 名が表示される	5
--------------------------------	---

ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルにアラームの色が表示されない	5
-------------------------------------	---

メモリーコントローラテーブルに DIMM 数情報が表示されない	5
---------------------------------	---

検出された M9000 ドメインの小さいアイコンが一致する必要がある	6
------------------------------------	---

プラットフォーム管理モジュールでメモリー名情報が表示されない	6
--------------------------------	---

外部入出力拡張ユニットの V_NEG12_OV センサーの最小アラーム/最大アラーム値が間違っている 6

ドメイン動的再構成モジュールの入出力カード/デバイステーブルが、ホットスワップによるカードの取り外しまたは挿入後に更新されない 6

addfru または deletefru の操作後に、プラットフォーム表示と論理表示が正しく更新されないことがある 7

ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルで、SPARC バージョンプロパティの値が間違っている 7

黒い星の警告が間違って表示される 7

追補マニュアル内のエラー状態規則のプロパティ値が間違っている 7

韓国語ロケールのみ: es-setup コマンドと es-guisetup コマンドを使用できない 8

韓国語ロケールのみ: es-validate コマンドを使用できない 8

Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアリ リースノート

本書は、Sun SPARC® Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー用の Sun™ Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアのリリースノートです。次の節で構成されています。

- 1 ページの「このリリースでの新しい機能」
- 2 ページの「サポートされるプラットフォームと環境」
- 3 ページの「推奨パッチ」
- 4 ページの「マニュアル」
- 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 4 ページの「既知の問題点」

このリリースでの新しい機能

Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー用の Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアは新製品です。

サポートされるプラットフォームと環境

サポートされるプラットフォーム

Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアは、次のシステムをサポートしています。

- Sun SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバー (ミッドレンジサーバー)
- Sun SPARC Enterprise M8000/M9000 サーバー (ハイエンドサーバー)

サポートされるソフトウェア

表 1 に、Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアに最低限必要なソフトウェアのバージョンを示します。

表 1 ソフトウェアバージョン最低要件

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
監視対象プラットフォーム	ソフトウェアは XCP ファームウェアの一部としてインストール済みです。Sun Management Center ソフトウェアの更新は、XCP ファームウェアのイメージの更新に含まれます。	104x
次の両方: • サーバマシン • ワークステーションまたはネットワーク上の共通の場所 (コンソールレイヤー)	Solaris オペレーティングシステム*	8 2/04 9 9/04 10 11/06
	Sun Management Center サーバベースソフトウェア	3.6.1
	Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバ用 Sun Management Center アドオンソフトウェア	3.6.1 Version 2

* Solaris オペレーティングシステムは、少なくとも「End User Systems Support」のディストリビューションである必要があります。

サポートされる言語とロケール

このアドオンソフトウェアでは、次の言語とロケールがサポートされています。

表 2 サポートされる言語とロケール

言語	ロケール
英語	C
フランス語	fr fr_FR.ISO8859-15
日本語	ja
韓国語	ko
簡体字中国語	zh
繁体字中国語	zh_TW

注 – サービスプロセッサで、`setsunmc` コマンドと `showsunmc` コマンド、およびそのマニュアルページはローカライズされていません。これらは英語版のみです。マニュアル『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』に、ローカライズされたマニュアルページを掲載しています。

推奨パッチ

ご使用のプラットフォーム、Sun Management Center 3.6.1 主要アプリケーション、およびこのアドオンソフトウェア用に、Solaris ソフトウェアパッチおよび Sun Management Center パッチが提供されていることがあります。ご使用のプラットフォームの製品概要と Sun Management Center ソフトウェアのリリースノートにも、必要なパッチや推奨パッチの情報が含まれる場合があります。

注 – Sun Management Center 3.6.1 ソフトウェアとこのアドオンをインストールする前に、ご使用のプラットフォームとオペレーティングシステムに必要なすべてのパッチをインストールしてください。

Sun とサービス契約を結んでいる場合は、次の場所からパッチをダウンロードできます。

<http://sunsolve.sun.com>

マニュアル

本書は、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー』(820-1934) の補足です。

Sun Management Center のマニュアルは、次の Web サイトで公開されています。

<http://www.sun.com/documentation>

関連マニュアルについては、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』の「はじめに」を参照してください。

アドオンソフトウェアの入手

Sun Management Center ソフトウェアは、Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェアも含めて、次の Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.sun.com/download>

ソフトウェアのインストールについては、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』を参照してください。

既知の問題点

この節では、このリリースの既知の問題点を示します。

機能全般

ご使用のサーバーでサポートされる機能に関する最新情報については、ご使用のプラットフォームの製品概要を参照してください。

特定の問題

Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバーがプラットフォームタイプのフィルタで見つからない

ジョブの管理機能で、「プラットフォームタイプのフィルタ」を選択して、ハードウェアプラットフォームを基準にオブジェクトを選択しようとするときに、Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバーを選択できません。Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバーは、プラットフォームタイプの一覧に含まれていません。

回避策: なし。[6533365]

規則の属性名の一覧に、間違ったスロット ID 名が表示される

ドメイン管理モジュールで、規則のしきい値の概要テーブルに、規則に関連付けられている属性名の一覧が表示されます。括弧内のスロット ID に次の間違いがあります。

- # 記号が間違って ?23000 と表示されます。
- / 記号がありません。

回避策: 正しいスロット ID は、ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルで確認できます。スロット ID は、括弧で囲んでプロセッサ ID プロパティの値に含まれます。[6452450]

ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルにアラームの色が表示されない

ドメイン管理モジュールで、主要な状態プロパティの値が OFFLINE のときに、CPU 状態規則によって青い情報アラームが生成されます。しかし、プロセッサテーブル内の対応するセルにこのアラームの色が表示されません。

回避策: このプロパティの値が OFFLINE かどうかを、「アラーム」タブで確認してください。[6522892]

メモリーコントローラテーブルに DIMM 数情報が表示されない

ドメイン管理モジュールで、データがないメモリーコントローラがテーブル内にあるときに、DIMM 数に関連するプロパティの値が表示されません。

回避策: DIMM 数のプロパティの値は計算できます。DIMM 数の値は、「使用可能なメモリー」の値を「DIMM 容量」の値で割ったものです。[6538487]

検出された M9000 ドメインの小さいアイコンが一致する必要がある

Sun SPARC Enterprise M9000-32 と M9000-64 の各モデルは、Solaris ドメインでは区別されません。どちらのモデルも Sun SPARC Enterprise M9000 モデルとして表示されます。しかし、このアドオンソフトウェアでは、Solaris ドメインの小さいアイコンが、M9000-32 モデルと M9000-64 モデルとで異なる場合があります。実際には、小さいアイコンはすべての M9000 モデルで同じである必要があります。[6545749]

プラットフォーム管理モジュールでメモリー名情報が表示されない

プラットフォーム管理モジュールのメモリーテーブルにメモリー名が表示されません。

回避策: メモリーエラー状態に関連するメモリー名を確認するには、showstatus コマンドまたは showhardconf コマンドを使用します。[6532876]

外部入出力拡張ユニットの V_NEG12_OV センサーの最小アラーム/最大アラーム値が間違っている

ioxadm コマンドから返される V_NEG12_OV センサーの最小アラーム/最大アラーム値が間違っています。値が間違っていることが原因で、入出力ボックスセンサーテーブルに範囲外のアラームが表示される場合があります。

回避策: 値が範囲外かどうかを評価するには、最小アラーム、値、最大アラームの各プロパティの値の負の符号を無視します。次に、値プロパティの値が、最小アラーム $\leq$ 値 $\leq$ 最大アラームの範囲内にあるかどうかを確認します。値プロパティの値が範囲内にある場合は、アラームを無視してもかまいません。[6535036]

ドメイン動的再構成モジュールの入出力カード/デバイステーブルが、ホットスワップによるカードの取り外しまたは挿入後に更新されない

入出力カードの取り外しまたは挿入後に、カードを取り外しまたは挿入したことが、ドメイン動的再構成モジュールの入出力カード/デバイステーブルに反映されません。

回避策: `cfgadm` コマンドを使用して、新たに挿入したカードをドメインに接続します。この操作を行うと、入出力カード/デバイステーブルが更新されます。
[6500536, 6502750]

addfru または deletefru の操作後に、プラットフォーム表示と論理表示が正しく更新されないことがある

`addfru` コマンドまたは `deletefru` コマンドを使用する操作は、XSCF コマンド行で、または Sun Management Center アドオンソフトウェアのプラットフォーム管理モジュール内のアクティブ管理のコマンドを使用して実行できます。この操作の完了後に「今すぐ再表示」をクリックしても、物理表示と論理表示が正しく更新されない場合があります。

回避策: 正しい情報を表示するには、プラットフォームの「詳細」ウィンドウを閉じてから再び開きます。[6540531]

ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルで、SPARC バージョンプロパティの値が間違っている

ドメイン管理モジュールのプロセッサテーブルで、SPARC バージョンプロパティに間違っている値が表示される場合があります。この間違っている値は、大きな負の整数です。

回避策: プロセッサの正しい SPARC バージョンを表示するには、`psrinfo`、`prtdiag`、`prtconf` などの Solaris コマンドを使用します。[6520114]

黒い星の警告が間違って表示される

「Magic Number Failed to Update」というメッセージを含む警告とともに、黒い星の警告が間違って表示される場合があります。

回避策: サービスプロセッサでアドオンソフトウェアを停止してから再起動します。ソフトウェアの停止と再起動については、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』の「インストールとセットアップ」の章を参照してください。[6538942]

追補マニュアル内のエラー状態規則のプロパティ値が間違っている

『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』で、表 6-2 「エラー状態規則のプロパティ値」内の情報が正確ではありません。

回避策: 正しい情報は表 3 に示されています。

表 3 エラー状態規則のプロパティ値

プロパティ値	アラームレベル (該当する場合)	意味/色
NORMAL	アラームなし	OK
DEGRADED	警告	黄
FAULTED	エラー	赤
CHANGE	アラームなし	OK
UNKNOWN	情報	青

[6547002]

韓国語ロケールのみ: es-setup コマンドと es-guisetup コマンドを使用できない

韓国語 (ko) ロケールで es-setup コマンドまたは es-guisetup コマンドを実行すると、コマンドが完了前に終了します。

回避策: 韓国語ロケールから C (英語) ロケールに切り替えてから、es-setup コマンドまたは es-guisetup コマンドを実行し、韓国語ロケールに戻ります。[6538672]

韓国語ロケールのみ: es-validate コマンドを使用できない

韓国語 (ko) ロケールで es-validate コマンドを実行すると、コマンドが完了前に終了します (es-validate コマンドはサービスプロセッサではサポートされていません)。

回避策: 韓国語ロケールから C (英語) ロケールに切り替えてから、es-validate コマンドを実行し、韓国語ロケールに戻ります。[6490167]